

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 地域政策課
 担当名: 地域振興担当
 内線: 2768

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
P17	「住むなら埼玉」移住総合支援事業費			一般会計	総務費	市町村振興費	市町村連絡調整費	地域づくり推進事業費			
事業期間	平成30年度～	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築		SDGsゴール 11	
						分野施策	0802	地域の魅力創造発信と観光振興		SDGsターゲット 11-1, 11-2, 11-3,	
1 事業概要				5 事業説明							
圏央道以北の地域では人口減少が進んでいる市町村が多いことから、近年の移住に対する関心の高まりを好機ととらえ、各種メディア等を活用した情報発信を行い、埼玉への移住を積極的に推進する。 ア 埼玉移住促進事業 事務費の節減等による減 △413千円 イ 農ある暮らし推進事業 契約差金等による減 △234千円				(1) 事業内容 ア 埼玉移住促進事業 22,334千円 移住相談窓口での移住相談、各種メディアを活用した移住情報発信など、本県への移住促進事業を実施する。 イ 農ある暮らし推進事業 4,116千円 地域と移住者とのきずな創出支援と農ある暮らしの魅力を発信する事業を実施する。 (2) 事業計画 ア 埼玉移住促進事業 (ア) 「住むなら埼玉」移住サポートセンターの運営 実施時期: 通年 (イ) 移住促進プロモーション事業の実施 移住GUIDEBOOKの作成: 2,000部、情報メディアを活用した移住情報発信: 3回 (ウ) 移住ホームページの保守運営 実施時期: 通年 (エ) 実地&リモートによる移住セミナー 実施回数: 7回 (オ) 地域おこし協力隊員や自治体職員向け研修会の実施 実施回数: 3回 (カ) イベント出展移住相談事業 出展回数: 2回 イ 農ある暮らし推進事業 農ある暮らしに向けた地域と移住者とのきずな創出支援等 (3) 事業効果 相談窓口やイベントでの個別相談、県外在住者に向けた移住促進プロモーション等多種多様な手法により埼玉県への移住につなげる。 ア 「住むなら埼玉」移住サポートセンターの相談者数 (指標) 令和5年度680人 (実績) 令和元年度494人 令和2年度493人 令和3年度540人 イ 窓口相談者のうち市町村へつないだ県外在住者数 (指標) 令和5年度89人 (実績) 令和元年度70人 令和2年度75人 令和3年度36人 (4) 補正予算の概要 講師謝金や印刷物の見直し等の事務費節減や契約差金による減額							
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県 1/2)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円											
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額		
決定額	△647	国庫支出金	△312					△335	26,450		
現計額	27,097		13,455					13,642			

事業内訳書

事業名	「住むなら埼玉」移住総合支援事業費		
単位事業名	埼玉移住促進事業	予算額	△ 413千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 市町村振興費補助金	△198	—	デジタル田園都市国家構想交付金 補助率 定額
一般財源	△215	—	
合計	△413	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△185	—	セミナー講師謝金の減 △10人分
旅費	△16	—	オンラインでの打合せに変更したことによる普通旅費の減
需用費	△105	—	電子媒体での広報に注力したことによるチラシ印刷製本費の減
役務費	△29	—	電子媒体での広報に注力したことによる運搬料の減
委託料	△23	—	契約差金が生じたことによる移住GUIDEBOOK作成業務委託の減

単位事業名	埼玉移住促進事業	予算額	△ 413千円
-------	----------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	△55	—	連続出展割引適用による移住イベント出展料の減
合計	△413	—	

単位事業名	農ある暮らし推進事業	予算額	△ 234千円
-------	------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・市町村振興費補助金	△114	—	デジタル田園都市国家構想交付金 補助率 定額
一般財源	△120	—	
合計	△234	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△10	—	セミナー等講師謝金の減 △1人分

単位事業名	農ある暮らし推進事業	予算額	△ 234千円
-------	------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△7	—	オンラインでの打合せに変更したことによる普通旅費の減
需用費	△28	—	電子媒体での広報に注力したことなどによる消耗品費、チラシ印刷製本費の減
役務費	△19	—	オンライン活用に伴う郵送料、電話代の減
委託料	△170	—	更新手法の見直しによるホームページ更新業務委託の減
合計	△234	—	